



2026年5月22日

各 位

会 社 名	双 日 株 式 会 社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 CEO 植 村 幸 祐 (コード番号 2768 東証プライム市場)
問 合 せ 先	広 報 部 長 富 田 尚 良
電 話 番 号	03-6871-3404

**株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー（証券コード 7172）株式の  
買集め行為に該当する株式取得についてのお知らせ**

当社は、2026年5月22日、株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー（所在地：東京都千代田区、代表取締役：白岩 直人、以下「JIA」）の普通株式 10,434,200 株を市場外の相対取引により取得（以下「本株式取得」）することを決定しました。

本株式取得は、JIA の議決権の 5%以上の取得となり、金融商品取引法第 167 条第 1 項および同法施行令第 31 条に規定する「公開買付けに準ずる行為として政令で定める買集め行為」に該当するため、下記のとおりお知らせします。

記

1. 本株式取得の目的

本株式取得は、当社と JIA の間で本日締結した関連契約に基づく金融・アセット分野に関する資本業務提携（以下「本資本業務提携」）の一環として行うものです。本資本業務提携により、当社のアセットに関する広範な情報網・知見と JIA が強みとする金融商品の組成ノウハウを掛け合わせ、JIA の顧客である投資家と当社事業パートナー双方のニーズに対応した金融・投資ソリューションを提供することを目指します。

航空機オペレーティング・リース事業を展開してきた当社と JIA はそれぞれ、豊富な実績とネットワークを有し、相互の知見を活かした高い親和性が見込まれる航空分野での商品提供を起点に、不動産や環境エネルギー・インフラ事業領域においても連携を進め、当社の事業基盤と JIA の金融機能を融合させることでビジネス機会の拡充と提供価値の向上を図り、両社の強みを活かした新たな事業モデルを構築します。

また、当社としては、本資本業務提携により金融・アセット投資型ビジネスにおける全社的な機能を強化することで、当社が開発する各種投資アセットの回転時における価値最大化ならびに収益力向上を図ります。加えて、各種投資アセットの販売先となる投資家との接点拡大を通じて得られる市場ニーズや知見を活用し、今後の事業開発・運営の高度化を進めます。

## 2. 本株式取得の概要

(1) 対象者の名称	株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー (証券コード 7172)
(2) 取得株式数	普通株式 10,434,200 株 (※1)
(3) 総株主の議決権の数に対する割合	16.81% (予定) (※2)
(4) 株式取得日	2026年6月8日 (予定)
(5) 取得方法	市場外の相対取引 (※3)
(6) 対象者の事業内容	オペレーティング・リース事業を中核に、不動産、環境エネルギー、投資運用、M&A アドバイザリー、事業承継支援など、多様な金融ソリューションを提供。特にオペレーティング・リース投資商品に強みを有し、航空機リースを中心とした商品展開を行う。

(※1) 当社は、現時点で JIA の普通株式を 400,000 株保有しています。また当社は、本株式取得とあわせて、JIA から、2026年6月8日を払込期日として、第三者割当の方法により JIA の普通株式合計 1,557,200 株 (発行新株式数 1,080,000 株、処分自己株式数 477,200 株) の割当てを受ける予定です (以下「本第三者割当」)。

(※2) JIA が 2026年3月18日に公表した有価証券報告書に記載された 2025年12月31日現在の総株主の議決権の数 (605,083 個) に本第三者割当により増加する議決権の数 (15,572 個) を加算した議決権数 (620,655 個) に対する割合を記載しています。なお、現時点で保有している普通株式 (400,000 株) および本第三者割当により取得する普通株式 (1,557,200 株) に係る議決権を加算した場合の割合は 19.97% です。

(※3) 本株式取得および本第三者割当の実施により、当社は JIA に対して重要な影響力を有することとなり、JIA は当社の持分法適用会社となる予定です。

以 上